

令和5年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立広瀬小学校
作成日	令和6年3月8日

1 教育目標

たくましく豊かに行きぬく子を育てる

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> 「自分の考えを発表しようとしている」…児童90% わかる授業、子供主体の授業を実践した…児童・教師90% 	<ul style="list-style-type: none"> 学校が楽しいと感じる…児童90% いじめの把握と解消率…100% 月1回の「広瀬の子」 学期1回以上の校内委員会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> たてわりグループによるなかよし活動の実施…毎月1回以上 給食後の歯磨き…児童100% 避難訓練の実施…年3回 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の様子がよく伝わった…保護者90% 中学校区で接続、連携した取組を具体的に実践できた…教師90%
意見重点目標に対する	<p>これまでと同様に教科の学習だけでなく特別活動や道徳の学習でも思考力や表現力を育てる取組を続けてほしい。将来を生きる子供たちに必要な力は、学校生活全体で育っていくものだと思います。</p>	<p>広瀬の子供たちの優しさをベースに、豊かな心を育てることはこれからの時代にとっても大切なことです。コロナ禍前のように異年齢の児童が仲良く思いやりの心をもって学校生活を送る取組を続けてほしい。</p>	<p>これからの社会を生きぬくためにより良い生活習慣を身に付け、自分の生活に目を向けられるようになることはますます必要です。また、体力の向上や健康教育にも積極的に取り組んでください。</p>	<p>広瀬地区では、学校やPTA、地域の各種団体や自治会等が一緒になって取り組む機会が年間を通して数多くあり、地域の中で子供が育っている。コロナ禍前のように、見守り隊等活動している方々とは綿密なコミュニケーションをとることが重要です。</p>
意見取組状況に対する	<p>子供たちが自分の考えと友達の考えをどちらも大事にしながらかつて物事を決めて進めていく力はこれからの子供たちに必要な力です。様々な学習の場面を通じて考える力をつけてほしい。</p>	<p>今年度は学校での取組をコロナ禍前に戻しつつあり、たてわり活動等の異年齢交流が復活してきていると思います。これからは、人とかがかわる中であいさつ等の礼儀も身に付けてほしいと思います。</p>	<p>コロナ禍で子供たちの体力がかなり落ちてきていると聞いている。子供たちの体力を元に戻し、さらに体力を向上させる取組をお願いしたい。</p>	<p>今年度は徐々にコロナ禍前のような行事が実施できてきた。核家族化や少子化傾向の中で、これからも地域が一丸となって子育てを支援する必要がある。</p>
に取組に対する適切さの検証結果	<p>基礎的基本的な学習内容を確実に身に付けることが必要です。また、じっくりと読んで考える力・文章を書く力が重要であることから、読書の機会を持つことは非常に大切です。家庭や学校での読書活動の推進、及び学校図書館の有効活用が必要です。</p>	<p>登下校だけでなく、なかよし活動や運動会でも子供たちが笑顔で過ごしており、異年齢の子供たちが仲良く楽しそうに過ごしている姿が見受けられた。</p>	<p>交通安全教室や避難訓練等を通して、危険に気付き、考え、行動することを身に付けさせてほしい。また、家庭との連携で、早寝、早起き、朝ご飯の取組を続けるとともに、歯磨き習慣の確立にも努めていただきたい。</p>	<p>学校の取組を広報することは、地域と学校をつなぐ大切な活動です。地域は、学校の取組を知り、学校を応援しようとしている。これからも積極的な広報活動に取り組んでください。</p>
改善方法に向けての意見	<p>学力向上と読書活動推進の取組を進めてください。これからの社会を子供たちが自分の力でしっかりと生きるために、自分で考えて人と力を合わせていけることはますます重要です。学校も含めて地域全体でそのような子育てに取り組む必要がある。</p>	<p>地域で子供たちを見守る取組を長年続けていることも、子供たちの心の安定につながっているのだと感じます。児童一人一人の様子に合わせたきめ細かい指導に今後も取り組んでほしい。</p>	<p>今年はPTAを中心に家族みんなで活動できる行事を各多く企画・運営してくれ、家族のふれあい等の時間をたくさん作ってくれました。今後も続けていってください。</p>	<p>地域と学校の良好な連携の中で、子供たちも広瀬地区の子供であることを実感し、落ち着いて成長していると思います。今後もこの良好な関係の中で、子育てが続けられるよう願っている。</p>

3 その他のご意見

子供たちが「ふるさと広瀬」を感じ、「広瀬の子供でよかった」と実感できる取組を大切に、小さい学校であることを強みとして学校と保護者・地域が連携した取組を続けていってほしいと思います。